

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re the Application of: **Noriyuki ABE et al.**

Art Unit: **3618**

Application Number: **10/567,435**

Examiner: **Bridget Avery**

Filed: **February 7, 2006**

Confirmation Number: **8461**

For: **HYBRID VEHICLE**

Attorney Docket Number: **062028**

Customer Number: **38834**

**RENEWED REQUEST FOR PARTICIPATION IN THE
PATENT PROSECUTION HIGHWAY PILOT PROGRAM**

Commissioner for Patents
P. O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

March 31, 2008

Sir:

In the response to the dismissal of the Request for Participation in the Patent Prosecution Highway Pilot Program dated March 4, 2008, the following response is submitted.

Attached to this response is a copy of the Japanese Office Action having a service date of May 17, 2006. The paper indicating the dismissal states that while the English translation of the May 17, 2006 Office Action issued in the Japanese application was submitted in the previous submission, the copy of the Japanese Office Action itself was not included. Accordingly, that copy of the Japanese Office Action is submitted with this paper.

Accordingly, the Request for Participation in the Patent Prosecution Highway Pilot Program is hereby renewed.

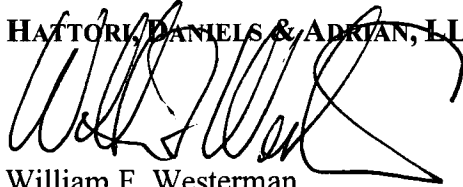
Application No.: 10/567,435
Art Unit: 3618

Response
Attorney Docket No.: 062028

If this paper is not timely filed, Applicants respectfully petition for an appropriate extension of time. The fees for such an extension or any other fees that may be due with respect to this paper may be charged to Deposit Account No. 50-2866.

Respectfully submitted,

WESTERMAN, HATTORI, DANIELS & ADRIAN, LLP

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'W. F. Westerman', is written over the firm name.

William F. Westerman
Attorney for Applicants
Registration No. 29,988
Telephone: (202) 822-1100
Facsimile: (202) 822-1111

WFW/klf

拒絶理由通知書



特許出願の番号	特願2003-294661
起案日	平成18年 5月15日
特許庁審査官	森林 宏和 3025 3Q00
特許出願人代理人	落合 健(外 1名) 様
適用条文	第29条第1項、第29条第2項

当整理番号

366

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。また、この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

・請求項 1、2

・引用文献等 1

・備考

引用文献1(段落【0040】及び図2等参照)には、ハイブリッド車両において、無段変速機10と、駆動力を出力軸およびディファレンシャルギヤ間の動力伝達経路の何れかの位置に伝達するモータ170とを設けることが記載されている。

そして、図2等を参照すると、上記モータ170は、エンジンおよび無段変速機10に挟まれた位置であって入力軸の軸線を外れた位置に配置されているものと認められる。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には

拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特開2003-165359号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC B60K6/02-6/06
 B60K17/00-17/08
 B60L1/00-15/42

・先行技術文献

特開2000-199442号公報

特開平11-180173号公報

特開2002-211250号公報

特開2000-278809号公報

特開平8-266012号公報

特開2003-154861号公報

特開2004-175320号公報

特開2002-139136号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知書について問い合わせがあるとき、または、この出願について面接を希望されるときは、以下まで御連絡下さい。

連絡先 特許審査第二部 運輸 森林 宏和
(電話) 03-3581-1101 内線3381